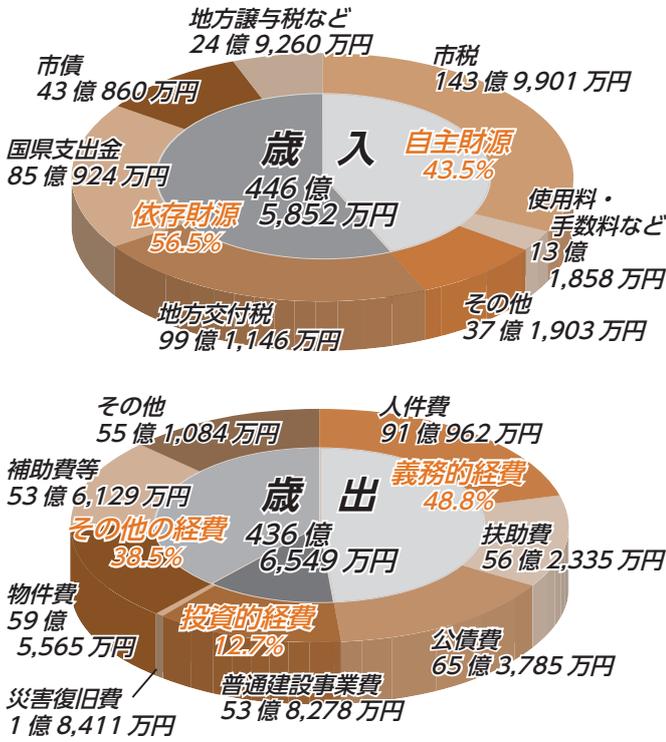


■ 一般会計の決算状況

平成 21 年度の歳入決算額は、約 446 億 5,852 万円で昨年度に比べ約 17 億 7,326 万円増えています。

また、歳出決算額は、約 436 億 6,549 万円で昨年度に比べ約 18 億 7,763 万円増えています。



平成 21 年度 決算

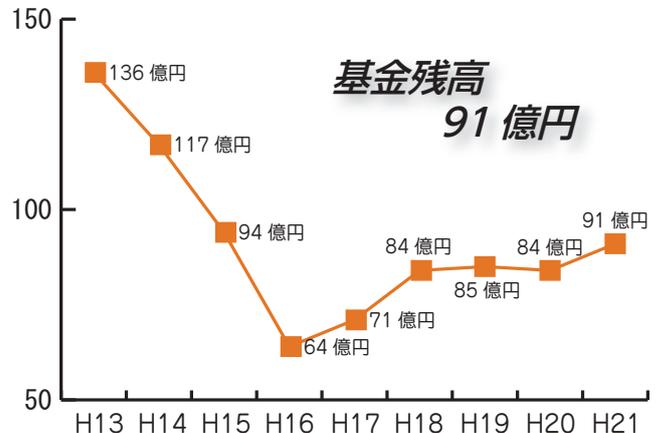
9月に行われた第5回伊賀市議会定例会で、平成21年度の一般会計と特別会計の決算が認定されました。今回は、その概要についてお知らせします。

■ 目的別支出額

科目	内容	決算額
民生費	医療費助成、保育所、老人ホームなど	114 億 8,787 万円
総務費	庁舎管理、地域振興、国際交流など	82 億 1,903 万円
公債費	市債の元金および利子の返済金	65 億 3,785 万円
衛生費	各種保健事業、環境保全、ごみ収集など	48 億 6,729 万円
教育費	小中学校、文化財、生涯学習など	41 億 1,235 万円
土木費	道路、河川、市営住宅、都市計画など	37 億 6,885 万円
消防費	消防署、救急救命、消防団など	17 億 3,633 万円
農林業費	農業振興、農林業整備、農業委員会など	16 億 2,974 万円
その他	商工観光、議会運営、雇用対策、災害復旧など	13 億 618 万円



市債は、市の借入金です。昨年度に比べ約 12 億 2,452 万円減少しています。市民一人あたり約 56 万 2,519 円の借金が残っていることになります。



基金は、将来市が直面する財政課題に対応するために蓄えられた市の貯金です。昨年度に比べ約 6 億 3,127 万円増加しています。市民一人あたり約 9 万 135 円の貯金残高になります。

財政の早期健全化再生に関する指標

(財政健全化法に基づく指標)

	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
伊賀市	—	—	15.9	129.0
早期健全化基準	11.90	16.90	25.0	350.0
財政再生基準	20.00	40.00	35.0	—

※速報値

実質赤字比率：普通会計（行政サービスを行う一般会計など）の歳出に対する歳入の不足額（赤字額）が標準財政規模*に占める割合です。

* … 標準財政規模とは地方公共団体の標準的な状態で通常収入されるであろう経常的一般財源の規模

連結実質赤字比率：すべての会計の赤字額と黒字額を合わせて計算した赤字額が標準財政規模に占める割合です。

実質公債費比率：標準財政規模に占める公債費（借金返済額）の割合の3カ年平均値です。

将来負担比率：将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模に対する比率です。

※伊賀市の場合、実質赤字比率と連結実質赤字比率は黒字のため「—（該当なし）」となります。

※早期健全化基準以上の数値となった場合、財政の状況が悪化した要因の分析結果を踏まえ、法律で規定する「財政健全化計画」を定めなければなりません。また財政再生基準以上となった場合は、「財政再生計画」が必要です。

◆平成21年度は、このような事業を行いました
 -ひとが輝く 地域が輝く- 伊賀市総合計画 輝きプランの基本計画における分野別に区分しています。

○毎年実施している主要な事業・継続中事業 ◎平成21年度着手事業 ●平成21年度完了事業

①健康・福祉

○放課後児童対策事業	放課後児童クラブの管理運営費ほか	4,465万円
◎発達支援事業	発達支援センターにかかる経費	443万円
○救急医療事業	病院群輪番制運営費負担金ほか	1億2,978万円



▲放課後児童クラブ

②生活・環境

○防災関係経費	避難所誘導標識の設置や防災行政無線にかかる経費	1億866万円
○ごみ燃料化及び施設維持管理経費	さくらリサイクルセンター維持管理やごみのRDF化にかかる経費ほか	8億9,426万円
○リサイクルセンター整備事業	リサイクルセンター建設にかかる経費	9億4,525万円
○感染症予防経費	予防接種業務経費ほか	1億4,675万円
○市街地整備推進事業	街なみ環境整備事業ほか	1億3,411万円



▲さくらリサイクルセンター

③教育・文化

○人権啓発推進経費	人権フェスティバルや地区別懇談会の開催経費ほか	1,905万円
○中学校建設事業	(仮称)上野南地区中学校建設事業	2億8,954万円
●幼稚園建設事業	統合幼稚園建設事業	4億1,887万円
○体育施設管理運営経費	体育施設維持管理委託料ほか	2億1,142万円



▲市立桃青の丘幼稚園

④産業振興

○産学官連携研究開発拠点運営経費	施設管理運営補助金ほか	1,464万円
○企業立地促進経費	工場誘致奨励金ほか	2億8,425万円
○地域バイオマス利活用推進事業	循環型農業実現モデル推進事業ほか	1億2,156万円



▲菜の舎

⑤交流基盤

○地域振興経費	伊賀鉄道活性化促進事業ほか	1億9,942万円
○地域活力基盤創造交付金事業	西明寺生琉里緑ヶ丘線ほか	1億8,644万円
○道整備交付金事業	ゆめが丘摺見線、岡田大沢線ほか	3億3,758万円



▲伊賀鉄道

⑥しくみ

○地区市民センター等維持管理経費	地区市民センター整備事業ほか	4億4,013万円
○庁舎管理経費	庁舎建設事業ほか	1億8,857万円



▲地区市民センター

■特別会計の決算状況

平成21年度現在、12の特別会計と島ヶ原・大山田財産区特別会計があります。

特別会計全体の基金残高は29億円、市債残高は220億円です。

■問い合わせ
 財政課
 ☎ 22-9608
 FAX 22-9694

会計名	収入額	支出額	差引額
国民健康保険事業	103億6,473万円	97億4,509万円	6億1,964万円
事業勘定	102億485万円	95億7,703万円	6億2,782万円
直診	1億5,988万円	1億6,806万円	△818万円
簡易水道事業	15億2,992万円	15億1,850万円	1,142万円
住宅新築資金等貸付	7,027万円	1億8,020万円	△1億993万円
駐車場事業	5,543万円	5,533万円	10万円
老人保健	981万円	935万円	46万円
介護保険事業	78億4,417万円	77億5,892万円	8,525万円
農業集落排水事業	25億2,965万円	24億8,530万円	4,435万円
公共下水道事業	15億6,515万円	14億7,055万円	9,460万円
浄化槽事業	4,146万円	3,928万円	218万円
サービスエリア	2,846万円	2,746万円	100万円
市街地再開発事業	1億6,977万円	1億6,977万円	0円
後期高齢者医療	8億9,438万円	8億7,622万円	1,816万円
島ヶ原財産区	2,953万円	2,913万円	40万円
大山田財産区	1,393万円	1,303万円	90万円
合計	251億4,666万円	243億7,813万円	7億6,853万円

特別会計

財産区